

11 月 1 日は計量記念日 ジンベエザメの全長を計測します！

海遊館（大阪市港区）では、平成 27 年 11 月 1 日（日）の“計量記念日”に向けてジンベエザメの「遊」（メス）と「海」（オス）の全長を計測します。

常に泳ぎ続けるジンベエザメにメジャーをあてて、全長を実測するのは困難です。そこで海遊館では、デジタルカメラで撮影したジンベエザメの画像と基準尺の画像を比較することで全長を計測しています。まずダイバーが、1.5m の基準尺を持って「太平洋」水槽に潜水し水槽の上から基準尺を撮影します。次に同じ位置を泳ぐジンベエザメを撮影し、その画像をパソコンに取り込み基準尺と比較します。体重は、過去の計測値から推定した値です。

「遊」の昨年の計測結果は、全長 4.88m、推定体重 1,000kg でした。（平成 26 年 11 月 1 日測定、推定年齢は 7 歳～8 歳）。「海」は今年 7 月 7 日の海遊館搬入時の測定で全長約 4.75m、推定体重 800kg でした。推定年齢は 6 歳～7 歳です。

海遊館では、計量記念日を通して生き物たちが元気に成長する様子を紹介し、自然環境について興味をもってもらえればと考えています。



パソコンに画像を取り込み基準尺と比較（過去の様子）



基準尺を持つダイバー（過去の様子）

ジンベエザメの全長測定の様子を取材・撮影ご希望の方は、海遊館広報チームまでご連絡ください。

海遊館広報チーム 06-6576-5529

1. 【ジンベエザメの計測について】

日 時 平成27年10月30日（金） 10：00～10：30

場 所 「太平洋」水槽8階バックヤード

2. 【海遊館で飼育展示中のジンベエザメについて】

「遊」（メス）

平成26年7月17日に高知県土佐清水市以布利の沖合約2kmに設置された定置網に入網し、8月6日に以布利センターの水槽に搬入。同年8月25日に海遊館に搬入し同日から一般公開。



遊(上)と海(下)

「海」（オス）

平成26年6月29日に高知県室戸岬沖の定置網に入網し7月1日に以布利センターに収容。平成27年7月7日に海遊館に搬入し同日から一般公開。

※海遊館では、メスのジンベエザメに「遊」、オスのジンベエザメに「海」の愛称を用いており、この愛称は一般公募で命名しました。

3. 【ジンベエザメ】 英名：Whale shark 学名：Rhincodon typus

温帯から熱帯の沿岸および外洋に生息する大型のサメで、日本近海では黒潮に乗って春から秋にかけて現れます。体は灰色で白色の斑点が散在し、小型甲殻類などのプランクトンを食べます。最大10～12m、稀にさらに大きく成長する可能性があると考えられています。

4. 【計量記念日について】

計量に関する制度は、経済・社会の最も基本的な制度であり、国民生活のあらゆる分野の基盤的制度です。計量の基準を定め、適正な計量を確保することは、日常の生活を守るとともに、経済の発展及び文化の向上のために非常に重要なものです。経済産業省では、現行の計量法が施行された平成5年11月1日にちなみ、以後11月1日を「計量記念日」とし、計量法の適切な実施とともに計量思想の普及啓発に努めています。電気記念日（3月25日）、発明記念日（4月18日）、貿易記念日（6月28日）とともに、経済産業省4大記念日のひとつです。（社団法人日本計量振興協会ホームページより）